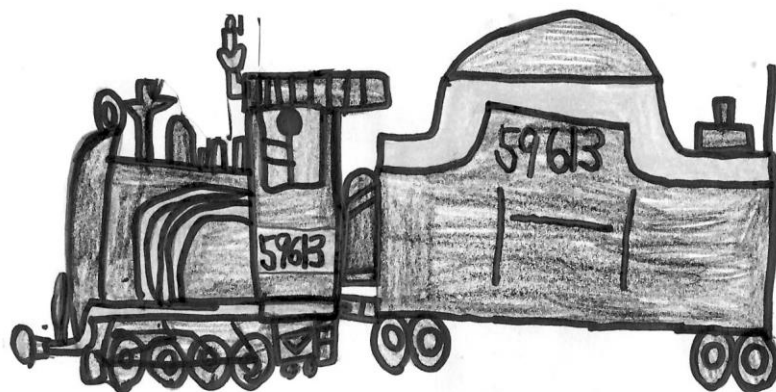


平成29年度  
宮城県特別支援教育研究会  
第63回 夏季研修会



宮城教育大学附属特別支援学校 小学部 6年 島田和将

と き 平成29年7月27日(木)  
ところ 宮城教育大学附属特別支援学校  
宮城教育大学萩朋会館

〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉 395-2  
TEL022-214-3353

- 主 催 宮城県特別支援教育研究会
- 共 催 宮城県特別支援学校長会  
宮城県特別支援学級設置学校長協議会  
宮城県小学校長会 宮城県中学校長会 宮城県高等学校長協会  
仙台市小学校長会 仙台市中学校長会
- 後 援 宮城県教育委員会 仙台市教育委員会  
宮城県連合小・中学校教育研究会特別支援教育研究部会  
仙台市小学校教育研究会特別支援教育部会  
仙台市中学校教育研究会特別支援教育部会  
一般財団法人宮城教育振興会 宮城県手をつなぐ育成会  
一般財団法人みやぎ静心会 仙台市手をつなぐ育成会

## 1 目的

特別な支援を必要とする児童生徒の教育についての基本的な知識・技能を得るとともに教育内容・方法の理解を深め、指導者としての資質の向上を図る。

## 2 趣旨

現在、特別支援学級・特別支援学校はもとより、通常の学級にも生活上や学習上の様々な困難を抱えた児童生徒が在籍しており、一人一人の教育的ニーズに応じた効果的な教育が求められている。そのためには、児童生徒一人一人の実態を的確に把握し、適切な指導内容や指導方法を用意することが大切である。

本研修会では、障害のある児童生徒の教育的ニーズに対応するための講座を設定し、その心理的特性に関する見識と指導上の留意点について理解を深める。また、授業における具体的な指導に関する実技研修をとおして、理解を深める場とする。

## 3 対象

幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校などの教職員  
保育所・福祉施設の職員 その他関係する職員

## 4 日程

8:55	9:15	9:45	11:45	13:00	14:30	14:50	16:20
受付	開会行事	講演	昼食	分科会 1	分科会 2		

## 5 内容

4～6ページをご覧ください。

## 6 費用

〈参加費〉700円（当日、受付にて納入ください）  
〈弁当代〉800円（注文する方のみ）

## 7 受付場所

〈午前から参加の方〉宮城教育大学附属特別支援学校 体育館

〈午後のみ参加の方〉各分科会会場（12:20～12:50）

※午後のみでも参加費は700円です。

## 8 昼食について

- ・ 弁当（お茶付き800円）を希望する方は、申し込み様式の弁当注文の欄に「○（マル）」と記入願います。
- ・ 受付時に弁当代を現金し、引換券をお渡しいたします。
- ・ 講演終了後、弁当と引き換えてください。

〈引き替え時間〉11:50～12:20

〈引き替え場所〉宮城教育大学附属特別支援学校玄関

※弁当の受け渡しは、萩朋会館では行いません。萩朋会館の分科会に参加される方はご注意ください。宮城教育大学附属特別支援学校まで徒歩5分ほど掛かります。

- ・ 昼食場所として、宮城教育大学附属特別支援学校及び萩朋会館の各分科会会場を開放いたします。
- ・ 萩朋会館の食堂は営業しておりますが、当日は大学の授業があり、12:00から混み合い始めます。利用される場合は早めの移動をお勧めいたします。
- ・ 萩朋会館1階の大学生協(売店)は営業しております。

## 9 参加申し込み：【 締切り：7月21日（金） 】

1) お申し込み方法は下記の2種類があります。

①宮城教育大学附属特別支援学校のホームページから申込みフォームをクリックして必要事項を入力してください。（※申込みフォームは7月上旬にアップします。）

②同封の申し込み用紙に記入して，FAXで送ってください。

〈申し込み用紙記入例〉

学校名 所属機関名	仙台市立〇〇保育園
校種 (〇をつける)	保育所・幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校 大学・支援機関・その他
住所	仙台市・・・
電話番号	022-000-0000
メールアドレス	

番号	ふりがな 氏名	職名	参加の有無・参加分科会			弁当注文 〇をつける	駐車場利用 〇をつける
			午前 〇をつける	13:00~ 記号を記入	14:50~ 記号を記入		
1	あおば たろう 青葉 太郎	保育士	○	F	J		○
2	せんだい はなこ 仙台 花子	園長	○	G		○	
3							

2) 受付は先着順です。消防法による受講人数の上限があり，やむを得ず他の分科会に移っていただく場合は，こちらから事前にご連絡させていただきます。

3) 「受講証明書」の発行はいたしません。

## 10 その他

- ・分科会Cは2コマ連続での参加が条件です。
- ・分科会Dは，動きやすい服装（スカート，ハイヒール不可）でご参加ください。
- ・分科会Eの「中学校の通級指導について」は，マーカーペン2色をご持参ください。
- ・分科会Gは，会場でiPadの貸し出しを行い，実際にアプリを体験いただきます。  
iPadをお持ちの方は，よろしければ，AppStoreにて「スキナのセレク島」シリーズ（「まるばつクイズメーカー」，「バウンドボックス」）をダウンロードしてお持ちください。
- ・分科会Iは，材料費として，当日別途1,000円を分科会会場で徴収いたします。
- ・分科会Jは，動きやすい服装で，手鏡をご持参ください。（動き，咀嚼，嚙下の実技用）
- ・キャンセルおよび当日欠席の場合は，宮特研事務局までご連絡ください。

## 午前の部 (附属特別支援学校会場)

会場	受付 8:55-9:15	開会行事 9:15-9:45 (30分)	講演 9:45-11:45 (120分)
附属特別支援学校	体育館	1) 開会 2) 宮特研会長の挨拶 3) 来賓挨拶 4) 来賓紹介 5) 表彰 6) 諸連絡 7) 閉会	<b>「共生社会を目指して」</b> ～スポーツを通じた共生社会と卒後の自立を目指した地域のネットワークづくり～ 東北文化学園大学 医療福祉学部 保健福祉学科 准教授 佐藤 敬広 社会福祉士事務所「ふじしま企画」 社会福祉士 藤島 秀一

※昼休みに体育館で教材展示を行います。

## 午後の部① (附属特別支援学校会場)

会場	分科会会場	分科会1 13:00-14:30 (90分)	分科会2 14:50-16:20 (90分)
附属特別支援学校	1 F 会議室	<b>分科会A</b> スクールバスが行く ～走る地域連携 角田支援からの安全発信～ 宮城県立角田支援学校 教諭 山野井晋吾	<b>分科会G</b> iPadを活用しての防災教育・教材作成 女子美術大学芸術学部 アート・デザイン表現学科メディア表現領域 教授・学長補佐 川口吾妻
	3 F 高等部ホール	<b>分科会B</b> 第26回今野賞受賞実践論文の紹介 【最優秀賞】 個別の指導計画作成システムの構築と活用による個に応じた指導の充実を目指して ～Accessによるデータベース活用をとおして～ 宮城県立石巻支援学校 主幹教諭 千葉信博 【優秀賞】 発達の遅れの大きい自閉症スペクトラム生徒の障害特性と発達段階に即した社会的学習の実践と考察 ～高等部「職業科」のニーズで区分したグループの「学び合い」に焦点を当てた授業作りを通して～ 宮城県立光明支援学校 教諭 大友 浩	<b>分科会H</b> 第26回今野賞受賞実践論文の紹介 【最優秀賞】 児童の自立と保護者支援の中心軸となる学校を目指して ～「宮城県特別支援教育将来構想」の具現化へ個に応じた包括的な支援の構造化への一考察～ 富谷市立東向陽台小学校 教諭 豊田幸二 【優秀賞】 知的障害の可能性のある児童に対するKABC-IIを活かした長所活用型平仮名の読み指導 宮城教育大学附属特別支援学校 教諭 川村修弘
	2 F 中学部ホール	<b>分科会C</b> 「生きる力」を育む音楽科授業 たかやま音楽療法研究所長 音楽療法士 高山 仁	
	小学部棟 小学部ふたば教室	<b>分科会D</b> 人の動作と行為を育てる 作業療法士 紺野真利	<b>分科会I</b> (※ボカ:メッセージ録音・再生装置) 誰でもできるものづくり講座 ～1,000円で簡単VOCA*を作ろう～ 宮城教育大学 教授 水谷好成

# 午後の部② 【宮城教育大学萩朋会館会場】

会場	分科会会場	分科会1 13:00-14:30 (90分)	分科会2 14:50-16:20 (90分)
萩朋会館 (学生会館) 2 F (※大学生協の上です)	2 F 大集会室 I	<b>分科会E (ポスター発表)</b> <b>&lt;第1部&gt; 13:00~13:25</b> 二次障害のある児童生徒の支援の在り方 (自閉症・情緒障害教育専門部) 仙台市立長町南小学校 教諭 渡邊 健 聞こえないってどんなこと? ~ふれてみよう・体験しよう~ (聴覚障害教育専門部) 宮城県立聴覚支援学校 教諭 奥田真由美 佐藤玲子 南條道也 早川貴江 病弱障害者にとっての高等教育 (肢体不自由・病弱虚弱教育専門部) 宮城県立西多賀支援学校 教諭 福島尚子 実習助手 大友浩 <b>&lt;第2部&gt; 13:30~13:55</b> 見え方に応じた教材教具・補助具 (視覚障害教育専門部) 宮城県立視覚支援学校 主幹教諭 赤石香苗 仙台市立木町通小学校 教諭 千葉洋子 利府町立利府中学校 教諭 澤田倫子 中学校の通級指導について (言語障害・発達障害教育専門部) 仙台市立八乙女中学校 教諭 平田晃章 女川高等学園の概要とこの1年間 ~進路指導について~ (知的障害教育専門部) 宮城県立支援学校女川高等学園 教諭 鈴木瑞穂 <b>&lt;第3部&gt; 14:00~14:25</b> 一人一人の学びを大切にしている指導の在り方 ~授業のユニバーサルデザインを通して~ 仙台市立大和小学校 教諭 佐々木匠	<b>分科会J</b> 発達が気になる幼児の理解と支援 ~当事者であり療育者である立場から、 これだけは知って欲しい大切なこと~ エス スペース 一般社団法人 S・空間代表 谷地ミヨ子
	2 F 大集会室 II	高等学校における発達障害等困難のある生徒への個に応じた支援の推進 ~生徒の自己理解を促す一助となる「アシストバック」の提案を通して~ 宮城県石巻好文館高等学校 教諭 渡邊伸明 明日から使える! 「できる身体」づくり 宮城教育大学附属特別支援学校 教諭 松本若奈 講師 今野智之	<b>分科会K</b> 自閉症スペクトラム・LD・ADHD等の境界生徒の特性に応じた支援について 宮城県立光明支援学校 教諭 田中康子
	2 F 国際・地域交流室	<b>分科会F</b> 「家庭」「学校」「支援機関」 三者連携で子どもが変わる! ~放課後等デイサービスが挑む発達支援の試み~ 放課後等デイサービス「ルンバルンバ」 管理者 佐々木しのぶ	<b>分科会L</b> 第26回今野賞受賞実践論文の紹介 主体的に学ぶ児童を育む指導の一試み ~教育的ニーズに応じた学びの場の確保と動機付けの工夫を通して~ 仙台市立上野山小学校 教諭 藪田幸平 知的障害、視覚障害、肢体不自由を併せ有する生徒が一人で歩行できるようになるための一試み ~Aさんとともに歩んだ5年間に学んだ実態把握の方法と教材教具の工夫を通して~ 仙台市立鶴谷特別支援学校 技師 石川尚志 クロハアゲハの誕生秘話 “心育む実話からのメッセージ” ~絵本作りを通して、生活単元学習の在り方を考える~ 仙台市立柳生中学校 教諭 長野 まみ

# 講師の先生方からのメッセージ

**講演:** 地域で安心・安全に暮らしていくために何が必要かを提案したいと思います。(佐藤・藤島)

**分科会 E:** 「調査書なし、問題用紙なし、筆記用具なしで大学に入る方法」 (福島・大友)

**分科会 G:** 女子美の iPad アプリを使って防災教育教材作成を体験します。(川口)

**分科会 A:** 緊急時に備えるバス引き渡し訓練。2年間の軌跡を紹介します。(山野井)

**分科会 E:** 気がついてますか？子どもの「見え方」のつまづき (赤石・千葉・澤田)

**分科会 H:** 孤立と不安を連帯と安心へ。学校が地域と子どもを照らす灯台に！ (豊田)

**分科会 B:** 本校で作成している個別の教育指導計画の一例を紹介します。(千葉)

**分科会 E:** 中学校の通級指導教室の現状と課題をお知らせします。(平田)

**分科会 H:** 個別検査の結果を生かした指導を考えてみませんか？ (川村)

**分科会 B:** 論文をもとに、自閉症児者の社会性を育む授業作りの在り方をお話します。(大友)

**分科会 E:** 女川が目指す生徒像。開校から1年が過ぎこれまでの取組と今後の進め方を説明。(鈴木)

**分科会 I:** 伝えたい言葉を代わりに話すハガキサイズの装置を作ってみませんか！ (水谷)

**分科会 C:** 人間と音楽の関わりをアクティブラーニングのスタイルで学び合います。(高山)

**分科会 E:** どの子ども大切に！ユニバーサルデザインの授業実践を紹介します。(佐々木匠)

**分科会 J:** 私、発達障害の当事者です！ 幼・保巡回指導も年間50ヶ所以上経験有。(谷地)

**分科会 D:** 運動・感覚の発達の大切さと、育てる工夫を紹介します。(紺野)

**分科会 E:** 高等学校での特別支援教育を「アシストバック」から始めてみませんか？ (渡邊)

**分科会 K:** 困難を抱える生徒の気持ちを理解したいと思えるお話ができるよう頑張ります。(田中)

**分科会 E:** 二次障害とは？その子ども達自身も生きづらさを感じています。(渡邊健)

**分科会 E:** ぜひ実践してほしい！そんな取組を紹介します。(松本・今野)

**分科会 L:** 児童の心をグッとつかむ実態把握の方法を紹介します。(藪田)

**分科会 E:** 様々な方法で聞こえない世界を体験。子どもの気持ち分かるでしょうか。(佐藤)

**分科会 F:** 大切なのは、学習、身体バランス、集団ルール！具体例をお話します。(佐々木し)

**分科会 L:** 指導と教材教具の製作は的確な実態把握とアイデアから！実例から紹介します。(石川)



学べる講座が目白押しです。どの講座を選ばれますか？

**分科会 L:** ”教室から生まれた命” タイムリーな瞬間を捉えた学びを紹介します！ (長野)

## ○ 本校までの交通アクセス

### 〈地下鉄東西線をご利用の場合〉

- ・青葉山駅で下車し、北1出口から大学正門まで徒歩約7分です。  
(仙台駅からは乗車時間9分、料金250円です)。
- ・青葉山駅の北1出口から外に出て、歩道を右方向へ進みます。  
そのまま歩道を歩いていくと宮城教育大学に到着します(約650m)。
- ・詳しくはこちら <http://www.miyakyo-u.ac.jp/about/campus/ct2.html>

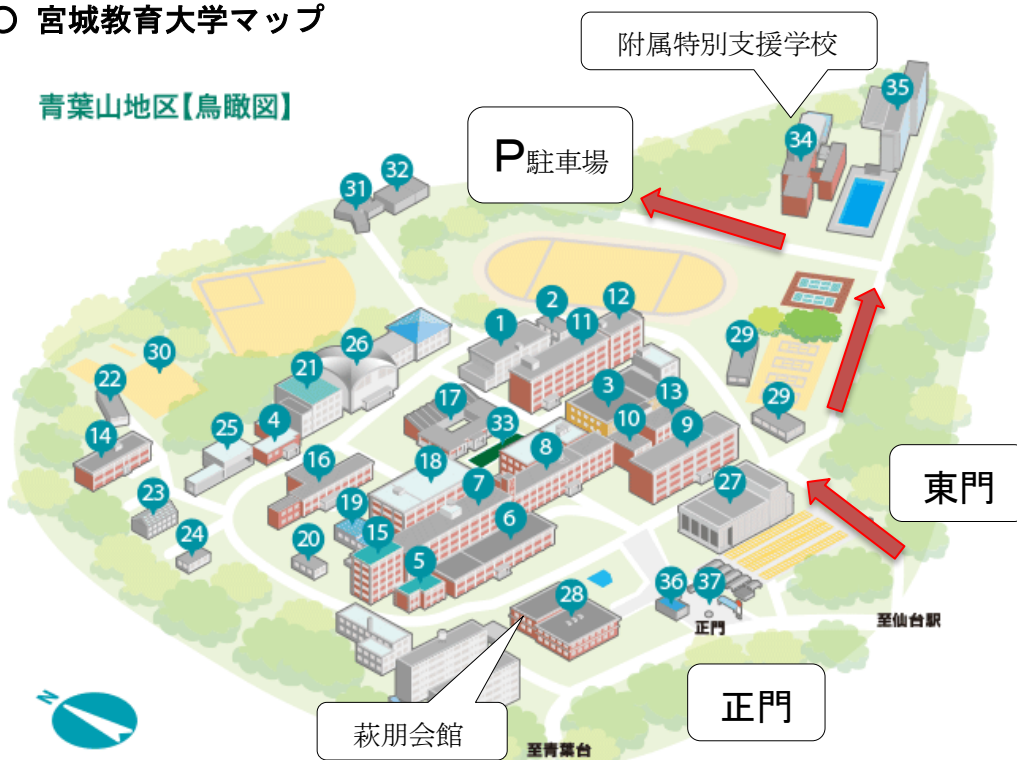
### 〈自家用車をご利用の場合〉

- ・宮城教育大学東門から入り、一つめの十字路を右折してください。  
宮城教育大学附属特別支援学校の看板が見えます。



## ○ 宮城教育大学マップ

### 青葉山地区【鳥瞰図】



問い合わせ先 宮城県特別支援教育研究会事務局

(宮城教育大学附属特別支援学校 〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉 395-2)

教頭 高橋 俊次 (たかはし としつぐ)

教諭 上野 尚美 (うえの なおみ)

TEL : 022-214-3353 FAX : 022-214-3362 Mail: fu-toku2@staff.miyakyo-u.ac.jp